

わが家のアイドル



六丁目にお住いの

小菅 ^{ともあき}知章さん・^{まな}真奈さんの

長男 ^{じんた}仁大くん (6歳3か月)

長女 ^{ななか}七叶ちゃん (4歳5か月)

鍋田に住んでる仁ななです！海に見えるお家には素敵な思い出がたくさん！4月からは下田を離れるけど、下田のみんなが大好きだよ！ありがとう！

みなさんのお宅のアイドルを募集しております。

市役所へどしどしお寄せください！

問合せ先：企画課秘書広報係（河内庁舎2階） ☎22212



新村さんが再生させた耕作放棄地

下田市の皆さん、こんにちは。令和7年4月1日より地域おこし協力隊「しもだ農業コーディネート」として活動している新村陽です。出身は、神奈川県横浜市で、以前は医療機器の販売代理店で働きました。農業は未経験ですが、ずっと「農業をしてみたい！」という想いがあり、今回チャレンジしてみました。下田市は母の生まれ故郷で、叔母に会いによく来ていました。海も山も人も素敵なこの街に惹かれ、移住することを決断しました。現在、耕作放棄地を再生させ、新規作物の栽培に挑戦しています。栽培品目は、セイヨウタンポポ、ヨモギ、アーモンドです。



耕作放棄地が増えると獣の棲

栽培しています。

ただ、現在市場で販売されているタンポポコーヒーのほとんどが海外産となっています。ロコミを見てみると「国産のタンポポコーヒーが飲みたい」と書いてあったり「妊娠期間中に飲むので、海外産より安心してきる国産のタンポポコーヒーが飲みたい」という意見が寄せられていました。どこも国産ブランドとして確立していないため、下田産タンポポコーヒーをブランド化できればと思います。



タンポポの根っこ

ケースが多いそうです。

問合せ先

産業振興課農林係



新村さんが試作したタンポポコーヒー

僕にとって耕作放棄地は宝の山で、農業にチャレンジしてみたい未経験者の背中を、少しでも押してあげられればと思い活動しています。一緒にチャレンジしましょう！そして耕作放棄地の価値を高め、問題解決に繋げていきましょ！ぜひ農業をチャレンジしてみたいと思っている方のご連絡お待ちしております！

家になり、近隣の畑の獣害被害に繋がります。また、耕作放棄地の再生を通じて実感したことが、とにかく大変ということ。木は好き放題に生えていて、耕すにも根っこだらけ。そして土作りには、3年もかかると言われております。そこで、土作りが不要ですぐ栽培可能なセイヨウタンポポ、ヨモギ、アーモンドを選択しました。基本的に水やりも不要なため、省力で広い面積の管理が可能。今は耕作放棄地をどんどん再生させ、耕作面積を拡大させています。

☎23914

『下田市LINE公式アカウント』始めました！！

LINEから、暮らしに関する様々な情報を受け取ることができます。お住まいの地域を設定することで、ごみ収集日前日にお知らせ通知が届きます。

友だち追加は、こちらから→

